

第8回愛知県国家戦略特別区域会議 愛知県提出資料

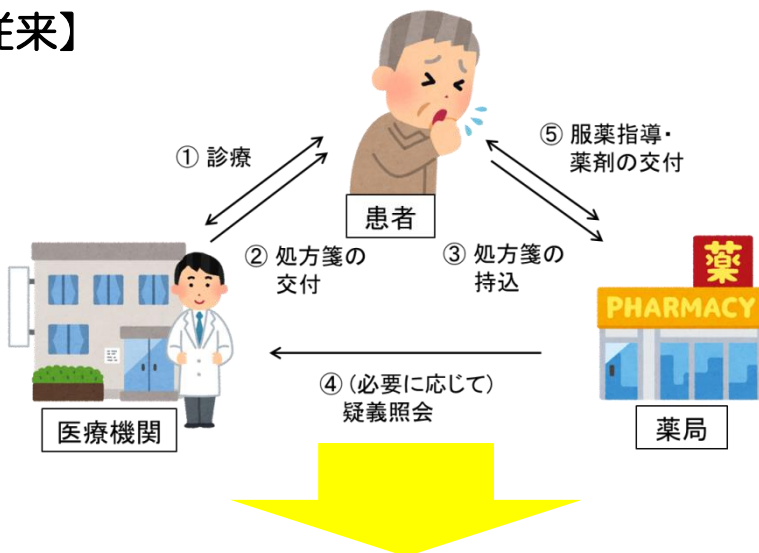
平成30年5月30日

今回、区域計画に追加予定の特定事業

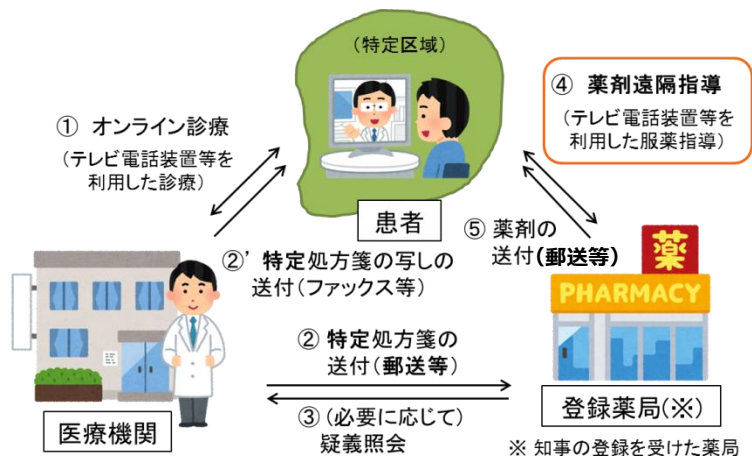
■ テレビ電話を活用した薬剤師による服薬指導の対面原則の特例

今回認定申請

【従来】



【国家戦略特区における特例】



＜愛知県における特定区域＞



愛知県所管区域(名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市を除く50市町村)のうち、次の地域を特定区域として設定

- ・離島振興法に基づく離島振興対策実施地域
→ 佐久島(西尾市)、日間賀島・篠島(知多郡南知多町)
- ・「あいち山村振興ビジョン2020」に基づく三河山間地域
→ 新城市、北設楽郡設楽町・東栄町・豊根村

離島・山間地域医療のさらなる充実へ！！

■ 国家戦略特区における産業人材の受入れ(「外国人雇用特区」)

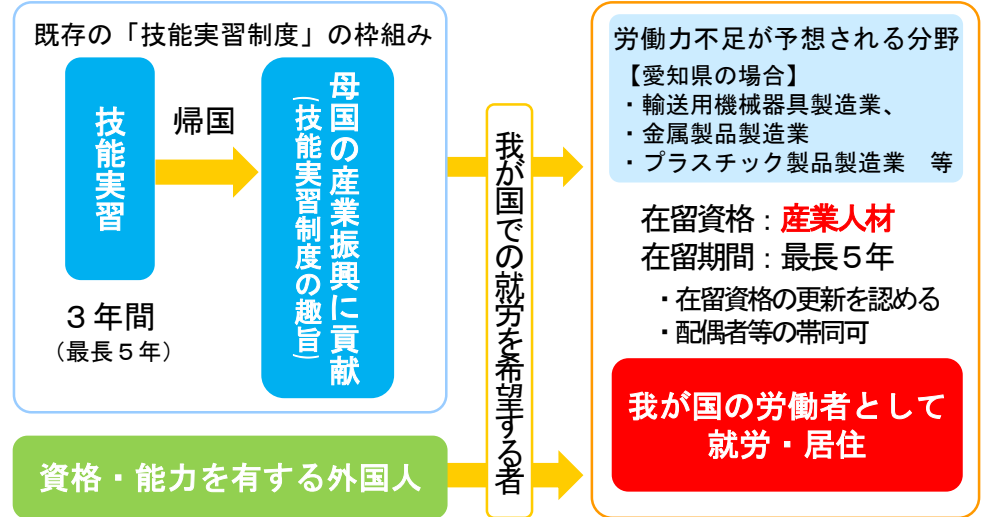
平成27年11月提案

我が国で労働力が不足する分野において、一定の資格・能力を有する外国人を、新たな在留資格を設け、受入れを図る。

(地域の状況)

- 本県の有効求人倍率は1.93倍と、全国平均の1.59倍を大きく上回る(平成30年3月)
- 本県で就労する外国人労働者は約13万人と、全国の約1割を占め、全国2位(平成29年10月)

新たな在留資格による受入れ(イメージ)



■ 医療ツーリズムの推進

平成28年11月提案

海外からのニーズが高く、日本が国際的優位性を有する医療分野について、日本の医療を迅速に提供するため、できるだけ早期に治療が必要な外国人患者の医療滞在ビザ発給を迅速化。また、短期滞在ビザでの滞在中における、在留期間の延長や在留資格の変更を認める。

(地域における主な取組)

- 官民によるあいち医療ツーリズム推進協議会の設置(平成29年2月)
- 国際医療コーディネーター育成研修を県が実施(平成29年度～)
- 藤田保健衛生大学病院が、訪日外国人患者専用の「国際医療センター」を新設(平成30年1月)



手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」
(提供: 藤田保健衛生大学病院)